

# 校訓 進取 努力 創造

錦  
堂

## ○学校長あいさつ

平成30年4月1日赴任 校長 水口 猛

岐阜県立多治見高等学校のホームページによろこそおいでくださいました。

本校は、大正12年の「岐阜県多治見町立高等女学校」を前身に、学校統廃合や学制改革等、幾多の変遷を経て、昭和23年に岐阜県立多治見高等学校となりました。その後、さらに昭和35年に岐阜県立多治見女子高等学校となり、昭和55年に現在の岐阜県立多治見高等学校が設立されました。4年後には創立100周年を迎える県下でも有数の伝統校であります。その間、2万人を超える卒業生のみなさんが本校を巣立ち、地元の経済や産業のみならず、日本国内外で活躍しておられます。

現在も「進取・努力・創造」を校訓とし、「一人一人の文武両立」を掲げる本校には、約650人の生徒諸君が「ひたむきに自己の可能性を追求し、視野の広い心豊かな人材」となるべく、日々学業や部活動に励んでおります。

ご存じのように、本校は平成29年3月に第89回選抜高等学校野球大会に21世紀枠で念願の甲子園初出場を果たし、大敗はしましたが、アルプススタンドを埋め尽くした多くの多治見市民の方々と心のこもった応援のおかげをもちまして「応援団優秀賞」をいただくことができました。これは今でも私たち教職員と生徒諸君の誇りでもあります。

この4月から本校は、より生徒の将来の進路選択のニーズに応えるべく、「進学重視型」単位制普通科高校として新たな歴史を刻むことになりました。単位制となりましても、これまで脈々と流れている多治見高等学校の伝統が変わることはありません。

このホームページには、本校の教育方針、学校行事、進路状況、学校評価、多治見高生の活躍等、様々な情報を掲載しております。どうぞ、このホームページをご覧ください、本校についてのご理解を一層深めていただくとともに、ご忌憚のないご意見をいただければと思っております。これからも生徒一人一人を全力でサポートするとともに、保護者の皆様や地域の方々の期待と信頼に応えるべく本校教育の邁進に努めてまいりますので、どうぞ理解とご協力をお願いいたします。

